

バス運行管理効率化

位置情報捕捉、乗降見守り

オリコンサルら

オリエンタルコンサルタ
ントは、全額出資子会社の
リサーチアンドソリューシ
ョン（福岡市博多区、美濃
部直樹社長）と共同でバス
の運行管理を効率化するシ
ステムを開発した。バスの
位置情報を捉え、乗客が走
行情報などをスマートフォン
で閲覧できる。神奈川県
厚木市のコミュニティ交
通で試行運転を開始した。
高齢者などがバスに乗降し
たかを確認できる見守りサ
ービスも提供する。

と「バスなか見守りサービ
ス」の2種類。バスに簡易
な通信機器を設置するだけ
で、リアルタイムに走行状
況を把握できる。バス停で
の待ち時間短縮や帰宅時間
の予定も立てやすくなる。
バスなか見守りサービス
は事前登録した乗客が専用
機器にICカードをかざす
と、家族や運行管理者に乗
降情報を伝える。緊急発報
できる仕組みも備えている
ため、トラブル発生時に迅
速な対応が図れる。

両社が運用するのは「バス
位置情報提供サービス」
ある鳶尾、まつかけ台・み

はる野の2地区で運行する
ービスの試験運用を行って
いる。バスなか見守りサー
ビスも順次運用を始める。